

# 2022年度 公益社団法人東京都診療放射線技師会 厚生調査委員会アンケート調査結果

## 東京都診療放射線技師会会員における 診療放射線技師法改正に伴う告示研修の実態調査

厚生調査委員会

多くの施設のご協力をいただき実施した2022年度アンケート調査の集計結果をご報告致します。

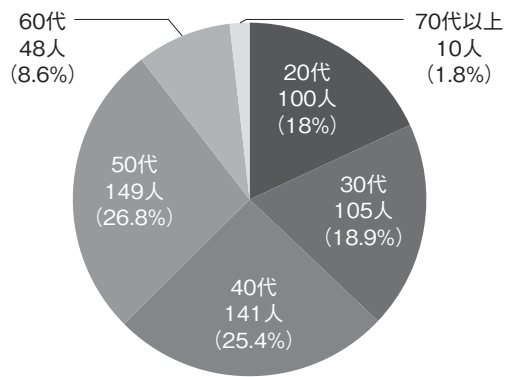
調査期間：2022年11月末日～2023年1月15日  
回答方法：Webブラウザを利用した入力方式  
調査対象：東京都診療放射線技師会会員 2,461人  
有効回答数：555  
回答率：22.6%

### 結果

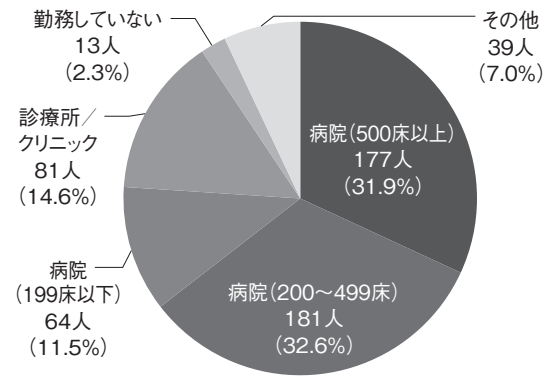
#### • 回答内訳

施設形態	回答数 [人]	回答割合 [%]	自施設の 技師数 平均 [人]	平均年齢 [歳]	性別	
					男性 [人]	女性 [人]
病院 (500床以上)	177	31.89	50.59	44.81	140	35
病院 (200～499床)	181	32.61	24.73	44.81	132	46
病院 (199床以下)	64	11.53	8.63	45.23	53	10
診療所／クリニック	81	14.59	10.65	48.63	56	25
勤務していない	13	2.34	—	55.00	7	4
その他	39	7.02	8.86	49.74	28	9
全体	555	99.8	17.24	48.04	416	129

• 年齢構成



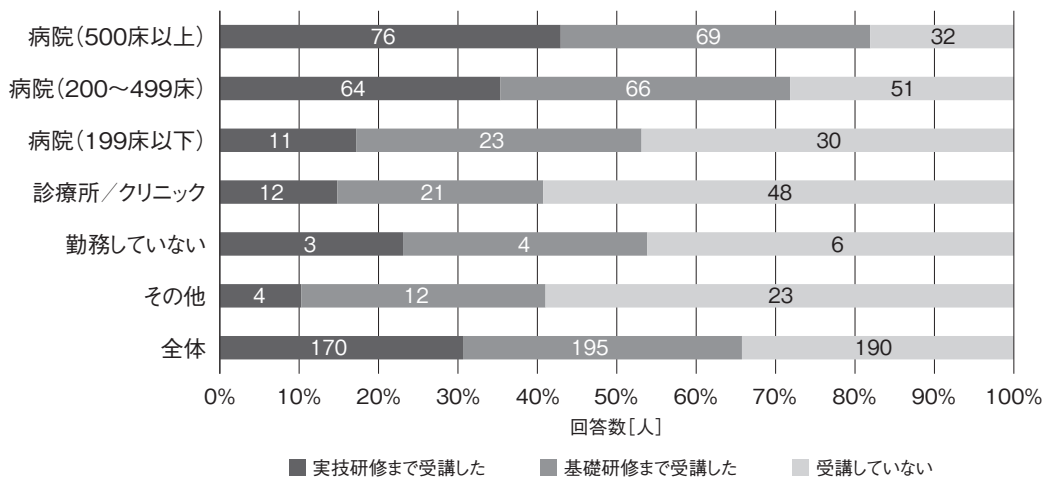
• 施設構成



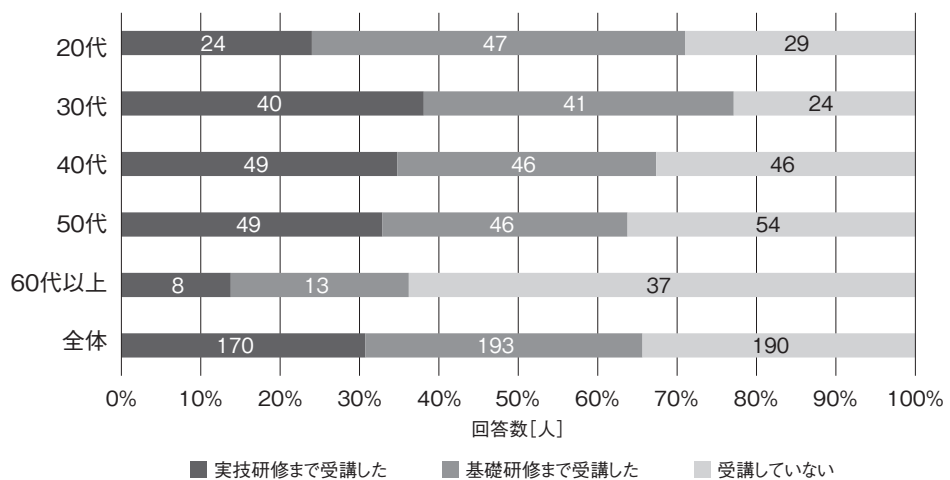
• 告示研修についての回答

Q1 告示研修は受講しましたか。

告示研修の受講（施設規模別）

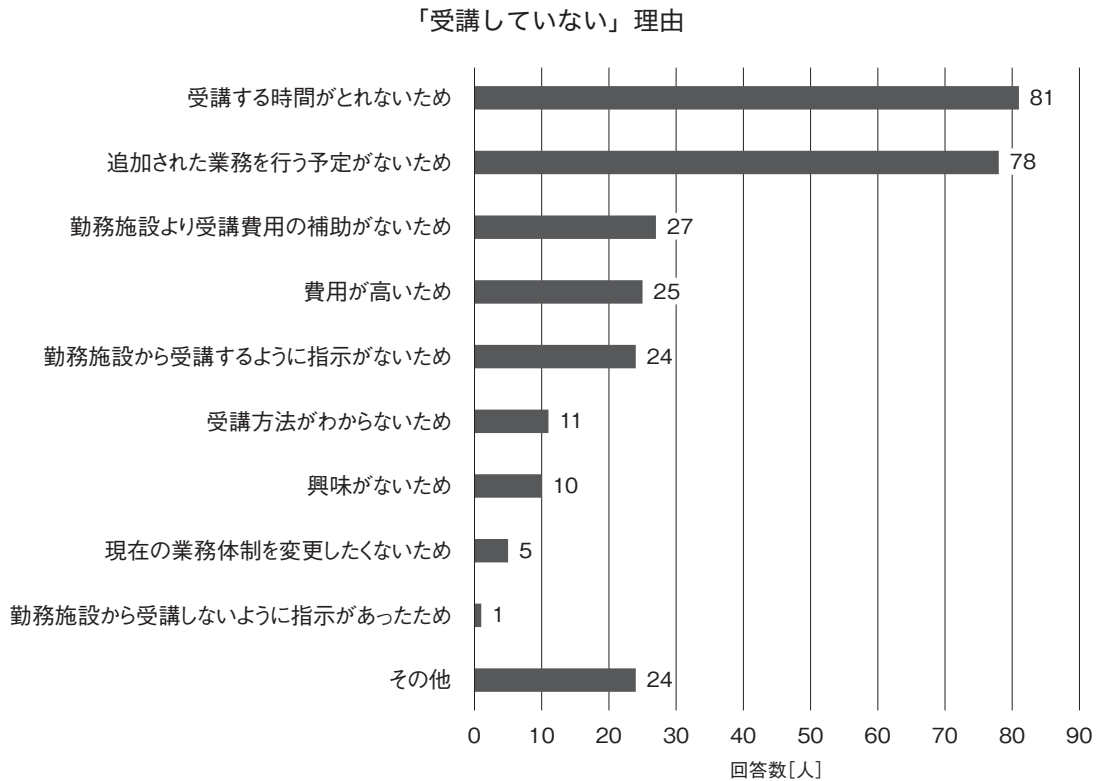


告示研修の受講（年代別）



Q2

設問1で「受講していない」と回答した方にお尋ねします。  
受講していない理由はどれですか。(複数回答可)



Q3

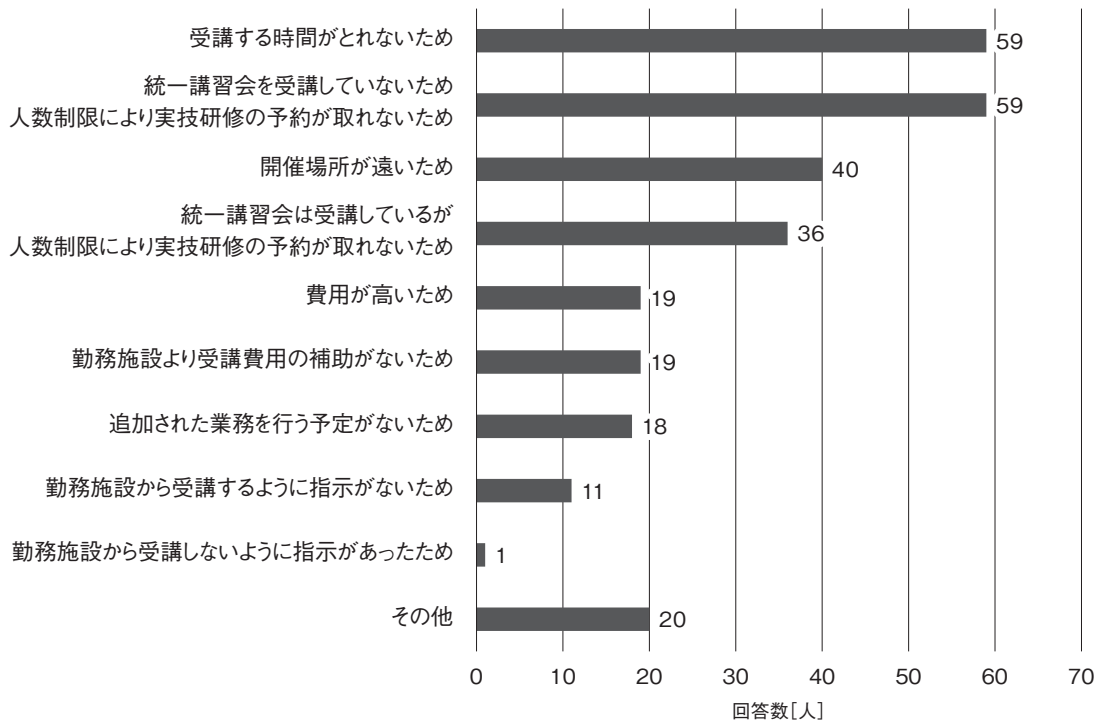
設問2で「その他」を選択した場合、その理由を記載してください。

- 基礎研修受講中
- 予定がない
- 今後受けようと思っている
- 時間的に難しい
- 知らなかった
- 費用がかかるため
- 病院の指示待ち
- 定年退職等

Q4

設問1で「基礎研修まで受講した」と回答した方にお尋ねします。  
受講していない理由はどれですか。(複数回答可)

「基礎研修まで受講した」方で実技研修まで受講していない理由

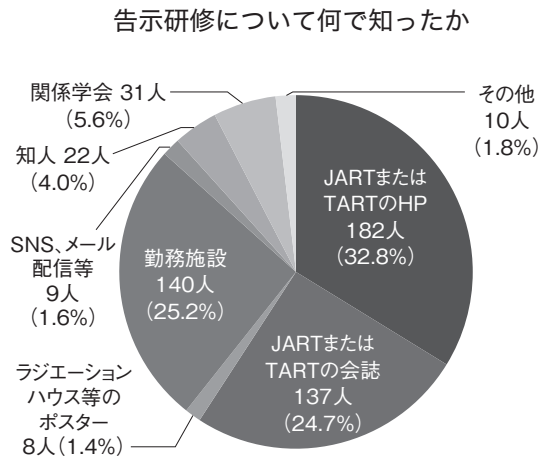


Q5

設問4で「その他」を選択した場合、その理由を記載してください。

- 予約済み
- 開催日・場所が少ないため
- 基礎講習受講中により予約が取れないため
- 現在勤務していないため
- 施設から受講費用が出るが、1年に受講できる人数が決まっているため
- 当院で実技研修が行われるかもしれないため
- 部門責任者という立場だから
- 基礎研修が終わったばかりなので

**Q6** 告示研修について何で知りましたか。

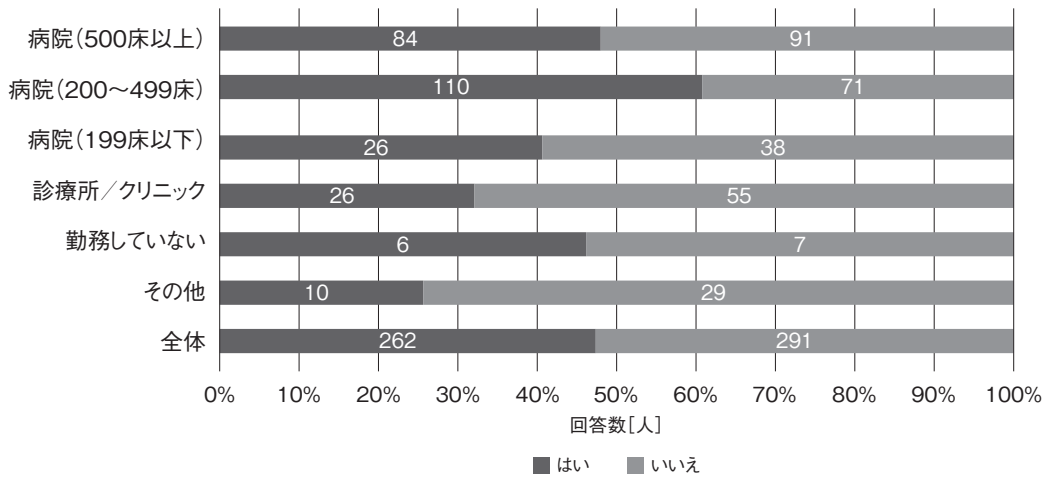


**Q7** 設問6で「その他」を選択した場合、何で知ったかを記載してください。

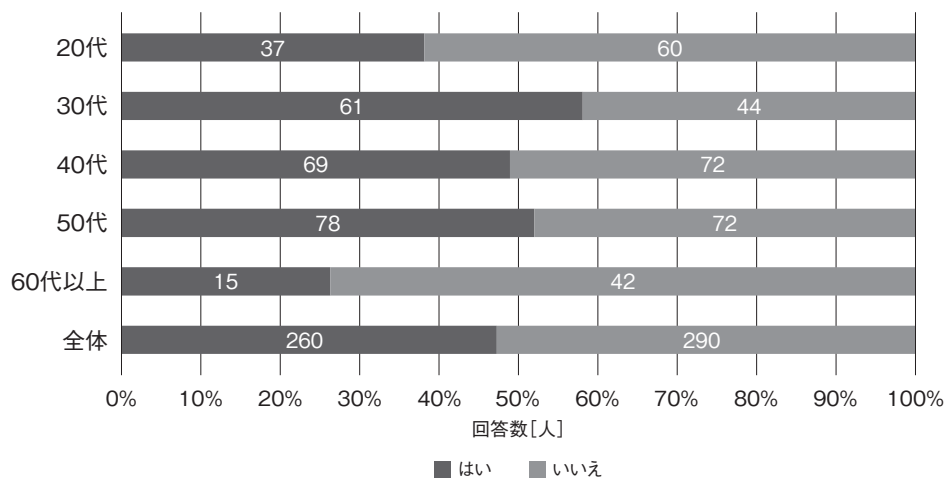
- アンケートはがき
- 勉強会・研修
- インターネット
- ニュース
- 地区委員会
- 法改正

**Q8** 今回の告示研修同様、業務拡大に伴う診療放射線技師法改正が2014年にありましたが、その際に実施された統一講習会は受講しましたか。

統一講習会の受講（施設規模別）

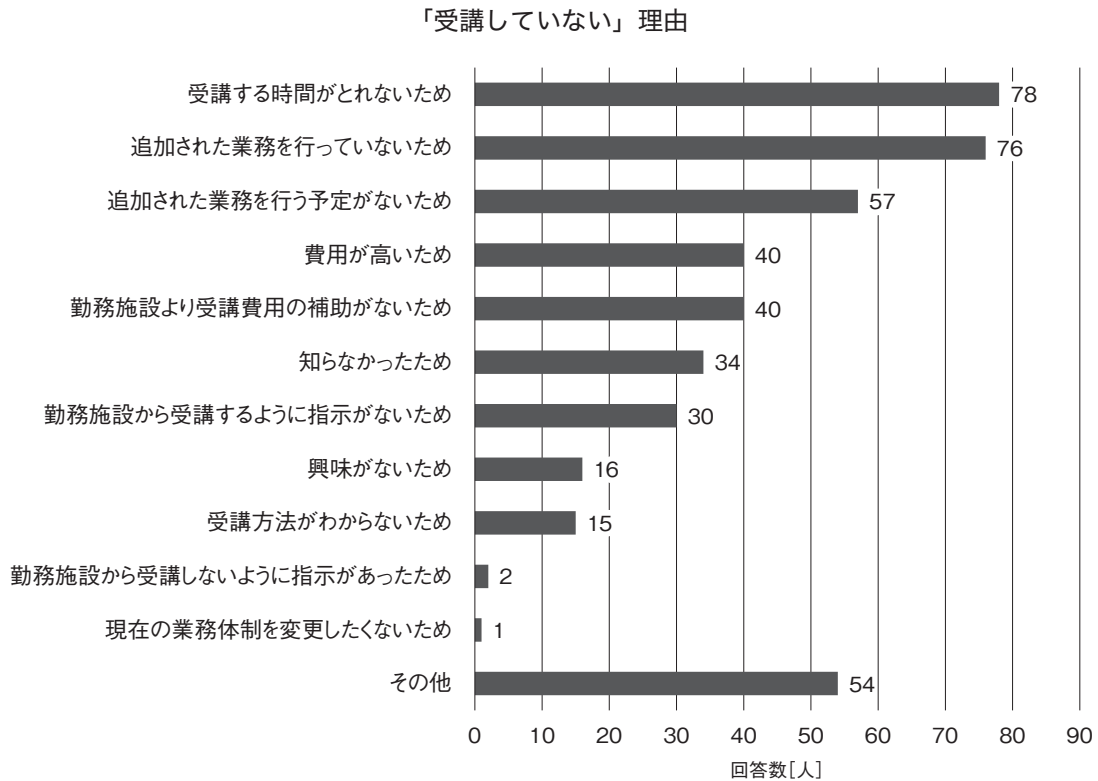


統一講習会の受講（年代別）



Q9

設問8で「いいえ」と回答した方にお尋ねします。  
受講していない理由はどれですか。(複数回答可)

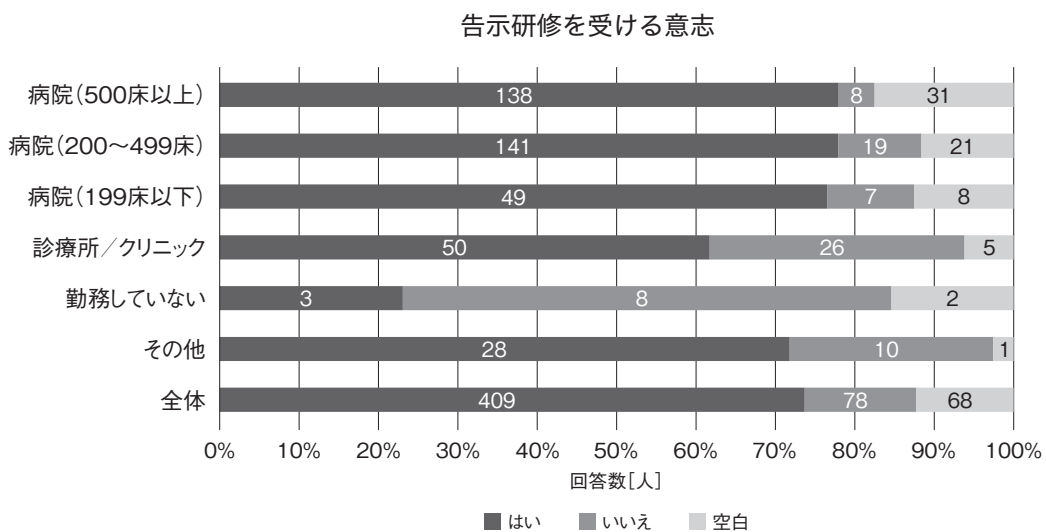


Q10

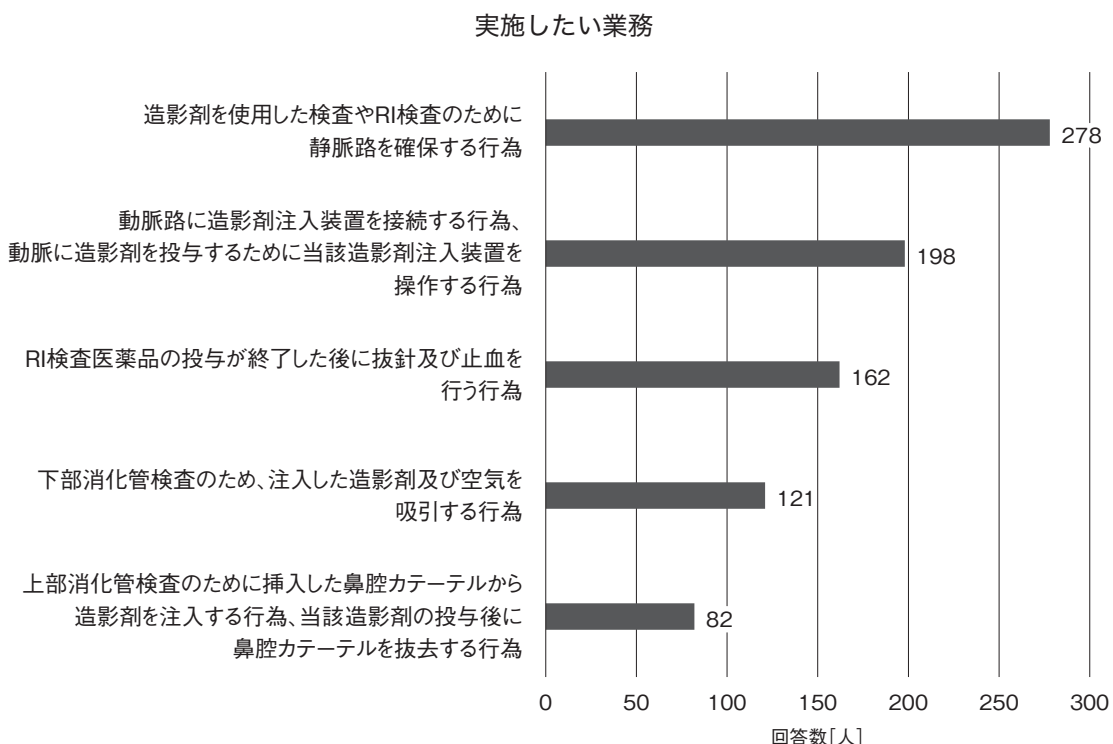
設問9で「その他」を選択した場合、その理由を記載してください。

- まだ診療放射線技師でなかったため
- JART以外で受講
- 開催回数が少ない。開催場所が遠い。
- 学校の教育カリキュラムに組み込まれていたため
- 院内の取り決めで、院内研修のみとなったため
- 努力義務であったため
- 20年以上前に統一講習会を受講したが、何のメリットもなかったため
- 静脈注射のみ受講済み
- 改正後学生になったから
- 当時、非会員であった
- 年齢的に業務続行に不安があったため
- 時間的余裕がないため
- 准看護師の資格があるため
- ルート抜去の講習会は参加したが、その後の統一講習会は失念していた
- 抜針のみ受講
- 院内倫理委員会で技師がやる業務ではないとされているため

**Q11** 告示研修を受ける意志はありますか。

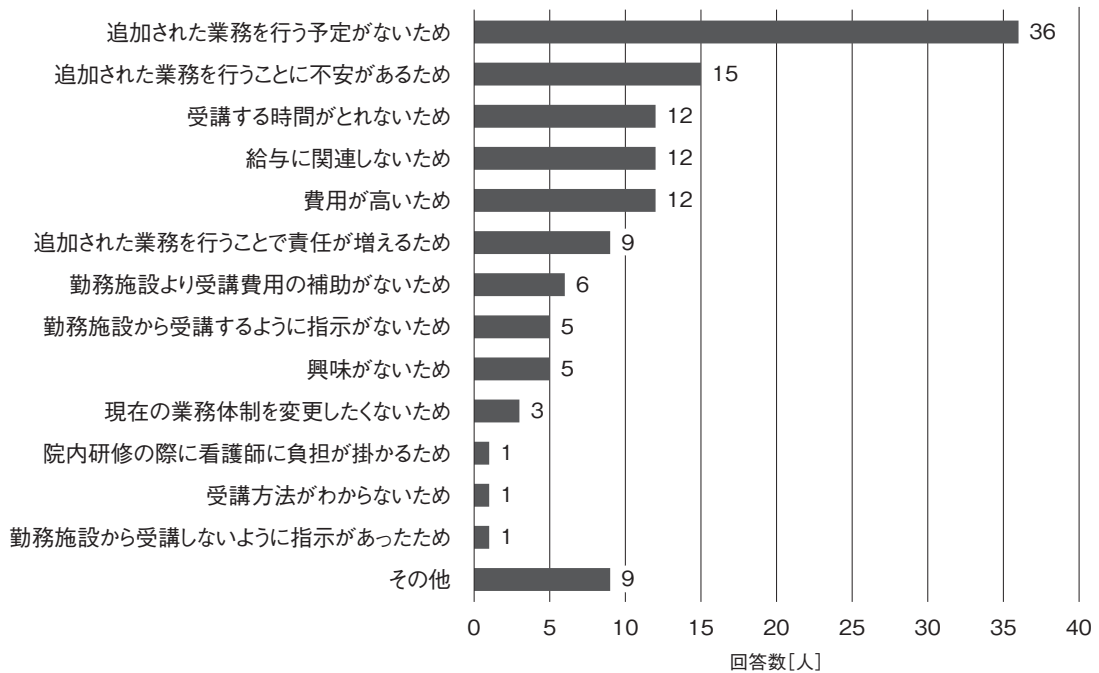


**Q12** 設問11で「はい」と回答した方にお尋ねします。  
実施したい業務は何ですか。(複数回答可)



**Q13** 設問11で「いいえ」と回答した方にお尋ねします。  
その理由は何ですか。(複数回答可)

告示研修を受ける意思がない理由

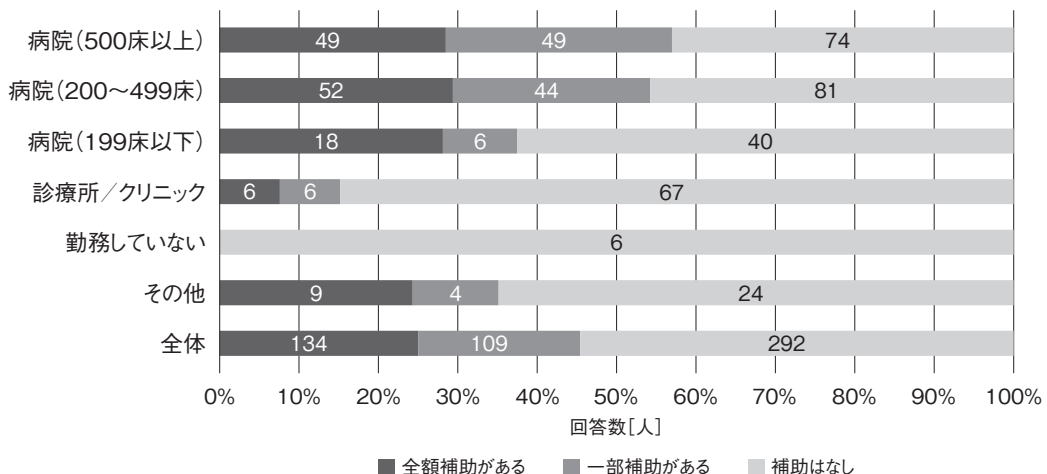


**Q14** 設問13で「その他」を選択した場合、その理由を記載してください。

- 年齢のため
- 受講済み
- 静脈確保をしないことも診療放射線技師を選んだ理由の1つだったので
- 退職等

**Q15** 告示研修の受講費用について勤務施設からの補助はありますか。

勤務施設からの補助





## Q16 今回拡大された業務以外に将来行いたい医療行為があればお答えください。

- IVR（医師のデバイス補助）
- 医師同伴の下、カテーテル操作、バルーンニング
- MRIの際に行う条件付きペースメーカーの調節
- 眼圧、屈折検査
- 問診、同意のための説明
- 救命のための薬剤投与（医師の指示の下）
- 筋肉注射
- 点滴注射
- ワクチン接種
- イレウス管挿入
- 気管挿管
- ドレーン位置の調整
- 胃管挿入
- 注腸での行為
- リハビリ診察、指導
- ルート確保
- 疑義照会
- 採血
- 心電図検査
- 包括的行為
- 吸引
- 投薬（検査関連薬）
- 輸液ポンプの簡単な操作
- 診療報酬に絡む読影補助・診断（診断レポートの作成）
- 点滴（DIP・IVP）
- 動脈穿刺
- 内視鏡関係（胃、腸）
- 鼻腔からのカテーテル挿入

## 考察

告示研修における受講の有無については施設規模別で差 ( $p = 0.000236$ ) が認められた。また、施設規模が大きいほど実技研修まで受講している割合が高かった。これは施設規模が大きいほど施設からの補助金の支給が一部でも存在することや研修に直結する業務に携わる年代が多いことが理由として考えられる。

年代別においては、「基礎研修まで受講した」とする回答では、年代が若くなるほど受講割合が高かった。しかし、「実技研修まで受講した」とする回答を含めると、新人も含めた20代よりも実臨床での経験が可能となる30～50代で多くの受講が見られた。

「実技研修まで受講した」とする回答の20代が低くなった理由の1つは「統一講習会を受講していないため人数制限により実技研修の予約が取れない」とする回答が関係していると考えられる。これは学生時に統一講習会カリキュラムを修了しているため、統一講習会受講の必要性がないと認識していることが要因の一つと考えられる。

現在、告示研修（実技研修）が現時点では開催場所及び回数に限られており、募集が瞬時に定員に達してしまうことが現状である。施設や個人の特別な事情等の理由は致し方ないが、医療法が改正された以上は受講が必須となる。告示研修は限られた期間となるため、受講の必要性をこれまで以上に発信していかなければならないと考える。

## 謝辞とお願い

2022年度の調査にあたり、多くの会員の方にご協力をいただきましたことを感謝申し上げます。今後の調査におきましても、引き続きご協力の程何卒よろしくお願い申し上げます。